

大会名称: 第18回全国障害者スポーツ大会 バasketボール競技
(福井しあわせ元気大会)

開催場所: 勝山市体育館「ジオアリーナ」Bコート

試合区分: No. 10 女子 準決勝

期 日: 2018(H30)年10月14日(日)

開始時間: 09:00

終了時間: 10:30



主審: 野路 美智男(福井県)

第1副審: 銚 守宏(福井県)

第2副審: 高崎 駿(福井県)

<p>東京都</p> <p>(関東)</p>	<p>○</p> <p>86</p>	<p>22 — 6</p> <p>24 — 9</p> <p>15 — 4</p> <p>25 — 7</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>26</p>	<p>岡山県</p> <p>(中国・四国)</p>
-------------------------------	---------------------------	---	---------------------------	----------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	角田 マサコ	16	0	8	0	0	8	3
5		田中 珠莉	2	0	1	0	0	0	0
6		鈴木 玲奈	6	2	0	0	0	5	4
7	*	坂本 七海	17	0	8	1	0	20	0
8		鐘田 雅美	2	0	1	0	2	4	0
9	*	子安 みお	8	0	4	0	0	7	7
10	*	相川 裕美	8	0	4	0	1	2	1
11		須藤 春美	2	0	1	0	2	6	0
12		岩井 亜実	4	0	2	0	0	0	0
13		梅野 麻衣	6	0	3	0	1	1	0
14	*	鈴木 美和	2	0	1	0	1	0	1
15		嵯峨 麗奈	13	0	6	1	2	1	2
HC		大沼 弘法 / TEAM							
		合計	86	2	39	2	9	54	18

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	青木 秀美	3	1	0	0	1	2	4
6	*	木下 正恵	3	1	0	0	3	3	2
7	*	幡 未稀	6	0	3	0	1	5	1
8	*	竹内 千夏	9	0	3	3	1	6	0
9		坂本 葉奈美	2	0	0	2	0	1	2
10	*	橋本 由美	3	0	1	1	0	7	1
HC		山本 健五 / TEAM							
		合計	26	2	7	6	6	24	10

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、両チームとも2-3ゾーンディフェンス。立ち上がり東京#7のポストからの連続シュートが決まり、開始3分6-0で東京がリード。岡山県のシュートは決まらず、点差が広がる。東京は#10のドライブ、#7のリバウンド等、自在の攻めで22-6と、東京リードで終了。
 第2ピリオドに入り、岡山県が追い上げを見せる。岡山県#6の3ポイントシュート、#8のミドルシュート、#9のフリースローで追いつく。しかし、ベンチにいた#7が再出場してからは、東京の一方的な攻めが冴える。#7のリバウンドから#15、#12が次々にレイアップシュートで得点を重ねる。前半終了し、46-15とさらに東京がリードを広げる。
 第3ピリオド、東京は#7をベンチに下げ、1-2-2のゾーンディフェンスに切り換える。岡山県はシュートにまでは持ち込むものの点数につながらない。東京は足もよく動き、点差はさらに広がり、61-19と東京リードで終了。
 第4ピリオド、東京は再度2-3のゾーンディフェンスに戻す。岡山県は2-3ゾーンディフェンスのまま。岡山県#4の3ポイントシュートが決まり、得点を20点台に乗せる。さらに岡山県は#8、#7のシュートで得点を重ねるが、地力に勝る東京は点差を縮めさせない。最後は岡山県に疲れも見え、東京の一方的展開となる。86-26の60点差で東京の勝利。点差は開いたが、最後まで必死にボールを追った岡山県の健闘を称えたい。

担当者: 真鍋 済希((一社)福井県バスケットボール協会) (公財)日本障がい者スポーツ協会

